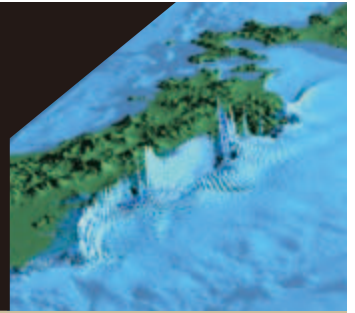


地質調査総合センター (GSJ) 第18回シンポジウム

2012. **1.12** Thu. **13:00** ▶ 18:00

秋葉原ダイビル コンベンションホール 参加費無料



地質学で読み解く 巨大地震と将来の予測

—どこまでわかったか—

主催  独立行政法人
産業技術総合研究所 地質調査総合センター

プログラム

- 岡村行信 東北地方太平洋沖地震の教訓
- 澤井祐紀 地層に残された巨大地震の記録
- 宍倉正展 海溝型巨大地震の履歴に関する研究の現状と課題
- 松本則夫 東海・東南海・南海地震の予測
- 近藤久雄 内陸巨大地震の地形・地質学的痕跡と将来予測
- 長 郁夫 内陸巨大地震を予測するための地震発生物理モデル
- 吉見雅行 断層運動による地表変形の評価と予測

総合討論

ポスター発表：活断層調査や海溝型地震に関する研究、地震予測の研究などについて 20 件

(以上、講演者は全員、産総研 活断層・地震研究センター所属です。)

CPD (土質・地質技術者の生涯学習ネット) : 5 単位

定員 : 300 名

参加申込

産総研地質調査総合センターのウェブサイトからお申込下さい。
<http://www.gsj.jp/Event/120112sympo/index.html>

お問い合わせ

活断層・地震研究センター

TEL : 029-861-3691 FAX : 029-861-3803

e-mail: gsjsympo18@m.aist.go.jp

